

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富康
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇10月8日(土) 県民登山教室 (鈴鹿山系)

<http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>



立山三山縦走路

PHOTO 中平等新一

平成23年度指導員総会開く

新しい委員長に木田光彦氏

今年も多彩な行事を決める

平成23年度愛知県山岳連盟指導員総会が、6月28日(火)午後7時30分より県スポーツ会館第一会議室において開かれ、37名(委任状含む)が出席しました。

はじめに木田光彦委員長が「今年度から勝野さんより指導委員長を受け継ぐことになりました。出来るだけ多くの人にかかわっていきたくと思っていますので、よろしくご協力の程お願い致します」とあいさつ。

つづいて平成22年度活動報告、5月の気象講習会から始まって、登山講習会、救助技術指導研修会、リーダー勉強会、読図講習会、雪山技術講習会など実施し、延べ400人が参加しました。また、収支報告があつて概ね承認されました。

また、23年度活動予定として、読図講習会、岩登り研修講習会、指導員総会、ティーピング講習会(7/10)登山勉強会(10/18県スポ・11/1東三)救助技術講習会・検定会(11/25)冬山遭対会議

(12/20) 総合登山技術検定(1/22) 指導員集会(1/17県スポ・1/31東三) 登山勉強会(2/7県スポ・2/21東三) 専門基礎理論検定会(2/28) 冬山講習会(3/3~4) などの計画が承認されました。

◆平成23年度指導員委員会執行体制

▽指導委員長 木田光彦
 ▽指導常任 清水正城、中村裕之

▽普及部 高木宏(部長)、伊藤敦彦、坂口公美、松本譲、内田博昭、久山千春、久山立

▽検定部 中山秀樹(部長)、高橋優、岩瀬幹生、佐原晴人(スポーツクライミング)

▽総務部 伊東研二(部長)、石川まゆみ、田邊康浩
 その他、義務研修、復活申告、新システム、主任検定員、指導員検定(アルパイン、クライミング)について協議し、指導委員会の在り方など話し合つて終了した。

愛知県山岳連盟・岩登り講習会

各クラス別に内容濃い実技講習時間の不足を痛感!!

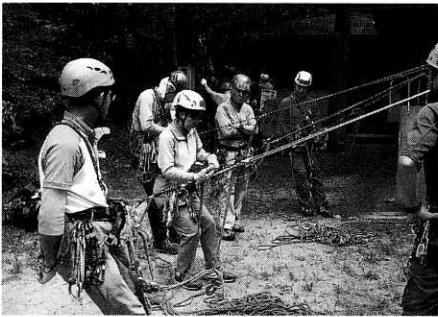
6月5日(日)愛知岳連「岩登り講習会」が、豊田市・南山の岩場で実施され講師・受講生38人が参加した。

先ず、木田指導委員長の挨拶の後、講師の紹介と講習内容の説明がされ、初級・中級・上級に分かれて開始された。

▼初級(講習内容)
・簡易ハーネスの作成・簡単なスリングの長さ調整方法・補助ロープでのアンカー作り・ロープフィクス・フリククションノット

以上のメニューを10時から、西側の裏山でロープフィックスの実践を行った。13時から15時まで駐車場周辺で、立木を使つてのアンカー作成と流動分散、ハーネス・ヘルメットの装着と留意点、懸垂下降の実演と実習をし、終了時間まで中級・上級の見学をした。

◎まとめ
初級コースでは、必要最低限の装備しかないという条件下で、縦走中における悪場の通過および通過のための確保方法についての技術講習を石



川講師のもと、行われました。補助ロープを利用した各ポイントでのフィックス方法や簡易ハーネス(チェスト)の作成方法から始まり、フリクションノットやフィックス部の通過方法についての講義後、裏山に入り、実際の現場の環境下での実践を講習生に体験してもらいました。

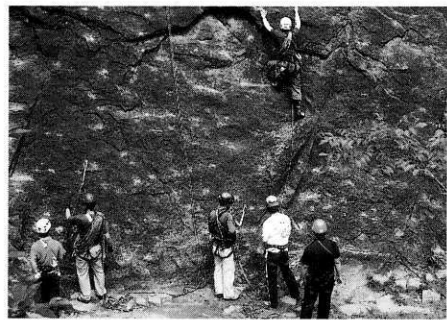
の方法についてじっくりと講義。結びを覚えたつもりでも、いざ現場では姿勢の違い等でなかなか結べない講習生が多いことが確認され、普段からの反復練習が重要であることを再確認した講習会でした。

▼中級(講習内容)
(中村)
駐車場で自分にエイトノットでの結束確認、立木を使つて流動分散、アンカーの作成、トップへの確保からの自己脱出、懸垂降下システムの確認、女岩での実際の懸垂降下。

◎まとめ
中級となつていますが、実際は岩の初級のつもりで講習を行いました。
皆、岩登りの経験はあり物足りない人もいたかもしれませんが、細かな点やなぜそれをやるかなど判らない人もいました。

自己脱出の説明をしてやれども、荷重をかけると戸惑つてしまふ。女岩での懸垂も持ち出している懸垂に戸惑つていました。

▼上級(講習内容)
(木田)
懸垂下降の手順、ロープ連結部の通過、アンカーポイントの作成・確保体勢、トップへの確保からの自己脱出、フォローへの確保からの自己脱出、



ロープ登高技術。

◎まとめ
受講生4人とも過去に講習会(確保)への参加があり、システム・注意点などは概ね理解していた。ただし、ロープを結びあつた時の最も重要なアンカーポイントへのメイソノロープの固定と、ビレイ完了・ビレイ解除の時期の理解が不足していた。(メインロープの固定とデイジーチェーンでのセルフビレイの違いの理解)

講習時間が短いのでシステムの説明だけで終わってしまい、実践してもらつた時間が取れないと感じた。講習は二泊二日で行つた方がよいと思う。また、講習会を進めるにあつた必要のロープワークが

安心して選べる三河地区の
プロショップ
JR刈谷駅前
穂高
〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!

ピクニックから エキスパートまで

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店
MOUNT & OUTDOOR-GOODS PRO SHOP
ステラアルピーナ
(旧シャツパーム)
名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739
営業時間/11:00~8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

出来ないことがあり、その説明に時間を取られることが多いので、ロープワークだけの講習を行っていただいた方がよいと感じた。
 なお、講習会は15時45分に終了した。(高木)

講習会に参加して

今後も積極的に参加

JAC東海

伊藤 裕幸

6月4日に豊田市の南山において開催された、愛知県山岳連盟の岩登り講習会に参加する機会を得た。朝早くから、他の山岳会も講習会を開催していたり、またクライミングを楽しむ人達がいったりと南山の岩場は大賑わいだっただけでなく、8時30分に初級・中級・上級合同の開講式が行われ、終了後各班に分かれ講習が開始された。私が参加した中級はクライミングの初級というところで、クライミング基礎技術の習得が中心であった。午前中は講師の皆さんの熱心な指導の下、アンカー支点の作成・リード確保の仕方・リード転落時の確保からの自己脱出と基本的な技術の反復を行った。昼食をとり、午後からは懸垂下降の一連の操作方法の確

認をした後、女岩に全員で移動し上部からの懸垂下降を体験した。
 これまで主にフリークライミングを楽しんできたため、岩場での確保の仕方の違いは大変参考になった。また、仮固定の仕方について新たな方法を覚えられたことや、デージーを使わない懸垂下降がよ

**面の木園地自然観察会
珍しい花の数々を見る**

自然保護委員

鈴木 行薫

6月11日(土)岳連の自然保護委員会主催の自然観察会が面の木園地(奥三河)で行われました。
 参加者は各山岳会より21名。見た花は、木の花も含めて41種、聞いた鳥の囀りはコマドリ、キビタキ、ホトトギスなど10種。
 今回の花の目玉は、ヤマウツボ、ギンラン、クリンソウ、ツチアケビなど。そしてブナの木の中に流れる水の音を聞いたこと。昨年到现在、今年も楽しい一日を過ごしました。

今回は、前日の夜の天気予報においては、九州から東海地方にかけて大雨とのこと。

り安全な方法であるという考えを知ることができたことも、講習会に参加した成果であった。
 最後に講師の皆さんの安全第一の姿勢および懇切丁寧な指導に感謝し、今後も積極的に講習会に参加して、自らのレベルアップを図りたいと思います。

しかし、詳細に見てみると、雨は当日の朝に強く降るものの、昼には止み、午後からは快晴になる予報。ということと、当日は決行。

予想どおり、面の木園地に到着したときは、小雨。しかし傘をさしての園地の散策にでかける。そして予定どおり、クリンソウ、ギンランなどの花を観察する。珍しかったのは、ツチアケビ。(この翌日、海上の森にて同じ物を見て確認。間違いなし)この時期のツチアケビの同定は難しい。次に向かったのは、天狗棚。しばらく登山道を歩くと、ヤマウツボを見つけた。図鑑では見るが本物を見るのは初めてである。名前のとおり、グロテスクな植物である。他にもカマツカ(固いので鎌の柄物に使う)オトコヨウゾメ(男

月日	内容
9. 6	常任理事会 (OMCビル)
9.11	第2回気象講習会 (豊川高)
9.16~18	中高年安全登山指導者講習会 (秋田)
9.21	県民登山説明会
10. 4	常任理事会 (OMCビル)
10. 2~ 4	第66回山口国体
10. 8	県民登山教室 (鈴鹿山系)
10.18	第2回指導部登山勉強会 (県スポ)
10.22	第31回自然観察会 (猿投の森)
10.25	第3回理事会 (県スポ)
10.30	第11回植生保護活動 (鈴北岳)

◆ 9・10月スケジュール

を観察する。
 山頂付近において、杉本委員長がザックの中から、何やら不思議な物を取り出す。聴診器である。杉本委員長から、「ブナの木の木肌に聴診器を当て、ブナが水を吸い上げる音を聞いてください」とのこと。参加者は各々ブナの木肌に聴診器を当て音を聞いてみる。「何も聞こえない」「少し雑音のような音が聞こえる」など参加者がそれぞれ感想を述べた。
 下山する頃には雨も上がり、自然観察会は解散となり、楽しい一日を過ごしました。

東海地区で登山ツアーなら...

山旅の予定が満載年間総合力タログ無料送付致しますご請求下さい!

オーダーメイドの山旅も承ります
お見積りも無料! お気軽にどうぞ

初心者からベテランまで...国内日帰りから海外の名峰まで...!
高所登山の前に最適! 低酸素トレーニング室を設置しています!

国土交通大臣登録旅行業第 1366 号 / 日本旅行業協会正会員 / ボンド保証会員

アミューストラベル株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-11-27 第二豊田ビル東館7階
TEL:052-588-5617 FAX:052-588-5618 (1階は駅前アルプスさん)

名古屋駅前の山とスキーの専門店

駅前アルプス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目11-27 (第2トヨタビル東館1F)

TEL 052-565-1417

国際委員総会及び海外登山遭難対策研究会報告

副理事長・遭難対策 高橋 優

去る6月18～19日、第30回国際委員総会及び海外登山遭難対策研究会が、南アルプス芦安山岳館に於て開催され、全国から37名が出席した。

まず、東日本大震災の黙祷が行われ、平成22年度の活動報告と23年度計画が次のよう

1. 海外登山奨励金登山隊公募と審査。ギリギリボーイズ ウルタルII峰隊2001

2. 平成22年度海外登山総会を栃木県日光で開催。

3. UAA理事會・キルギス(5/21～23)總會・北京(11/5～8)

4. 国際スキー連盟總會・オーストリア(ザルツブルグ)

5. 海外登山女性懇談会

6. 日本スポーツ賞・横山、岡田ペア(ローガン峰南東壁世界初登攀)

7. 第49回海外登山技術研究会。

8. 海外情報収集。

9. 50周年事業推進・JACとの共催でクロニクル・トクショー5回を開催。

10. 山岳スキー競技日本選手

権大会(東日本大震災のため中止)

11. 第3回ウインタークライマーズミーティング2011(2/11～13)

〔公演〕中国四川省・牛心山南東壁初登攀・亀田博生氏

◎海外登山遭難対策研究会公演「世界山岳気象と最近の傾向」地球規模で天候が変化する理由 猪熊隆之氏

公演「日本のヒマラヤ登山の進展」神々の座・挑戦の記録 山森欣一氏

〔まとめ〕海外登山スタイルの変化、登山経験の伝達。

・牛心山南東壁初登攀では、天候とメンバーに恵まれ感謝の意味でルート名を「感謝」としましたと報告され、海外登山のスタイルも変貌していました。

世界気象では、ヒマラヤ上空から日本まで続くジェット気流による気象等の変化の説明は、とても一時間で説明できる内容ではありません。気象データの集積ができればヒマラヤでの遭難の防止に最も大切な知識です。

山森氏のクロニクル(日本

海外登山履歴)では、登山スタイルの変貌と、50年間の経験を伝達し、今後の登山に役立つことがあれば望外の喜びです。と締められた。

遭難対策委員会研修会兼総会に出席して

常任理事・遭対担当 吉村 賢

日本山岳協会主催の遭難対策委員会研修会兼総会が、6月25～26日の2日間、奈良県で行われ44名が出席しました。

あいさつの後、開催地の奈良県岳連から県警報告による山岳遭難件数、形態、年齢別などの報告があり、全国報告と同じ感じで、道迷いが40%ぐらいあり、40歳以上の中高年は7割ぐらい、と報告がありました。

基調報告「安全登山推進の現状」では、青山副委員長から22年度は2396件と増加し続ける遭難事故として、増加は問題か?増加原因の責任は?と定義がありどうするといのかの提案、自論の発表がありました。

これを受け、3班に分かれてグループワーク「具体的に数値減少をさせるには」で自己紹介がてら各岳連の取り組

み状況や考えを発表しました。論じる箇所は様々色々ありますが、道迷いの減少を重点的に話し合い、道標を充実させ地域自治体に数値として取り組み結果を基に協力を取り付けるように、モデル山城を作るように活動してはどうかとありました。

翌日は総会の後、町田副委員長から墜落時の衝撃力の測定結果報告、トレッキングポールの強度の測定方法の変更や種類による強度の違いの報告がありました。

青山副委員長から「第8回事故調査報告」があり、警視庁発表の事故報告を基にリスク分析を行い発表がありました。その中でも道迷いの件数が4割ほどあり、単に読図うんぬんの問題だけでなく、山菜取りによるものや、ちよつとお花摘みに行つてルートに戻れないなど様々です。世界規模で見ると、道迷いは珍しく、UIAAの中では日本・イギリス・カナダぐらいと少数です。何が違うのでしょうか? データ的には、山へ行けば行くほど致命的な事故の確率も高くなり、だからと言って、山へ行かないのも筋違いで、具体的な特効薬はなく、地道に事故を減少させる努力を続けるしかないと思えました。

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com ☎0532-26-3737

住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地



住所: 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp

うなぎ錦三丁目 い ば しょう



〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号

TEL <052> 951-1166 番

営業時間 午前 11:00～午後 2:30

午後 4:00～午後 8:00

定休日 日曜日・第二・第三月曜日

全国山岳遭難対策協議会

登山者増えブームの再来!? 若年層でも道迷い遭難多い

愛知県遭難防止 対策協議会理事 中平等 新一

平成23年度全国山岳遭難対策協議会が、文部科学省などの主催で、7月7日(木)国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議室で開催され、全国から山岳、警察、消防等の関係者ら250名が出席した。

午前10時に開会され、開会あいさつ、講師の紹介があつて会議が始められた。

最初に「平成22年中の山岳遭難事故概況報告」が、警察庁生活安全高地域課課長補佐・笠井成樹氏が行い、22年中における山岳遭難の発生件数、遭難者、死者・行方不明者、また中高年者や単独行者等の遭難の状況が報告された。

つづいて「大津市消防局における山岳遭難対策の取り組みについて」警防課副参事消防救助係長事務取扱消防司令・重盛篤樹氏から、まず比良山系におけるヘリによる救助の実際を映像で紹介され、①関係機関との連携②レスキュー



ポイントの設置活動③レスキューポイント標識等の整備、などの報告がされた。

レスキューポイント設置場所には、防災ヘリ隊員が降下可能な場所、ケガ人等を吊り上げ救助できる場所、陸上からケガ人等に接触した場合に、すこしの地上搬送で防災ヘリと連携が取れる場所、があげられ、また、山岳事故の特徴として、①無理な登山②安易

な登山③山を軽視した登山、が指摘された。

午前中の報告終了後は、昼食休憩となり午後1時30分から講義が始まった。

まず「過去の遭難実態の分析」を静岡大学教育学部教授・村越真氏が行った。

最近の登山ブームの実態から始まり、登山目的の多い県・少ない県、登山と山菜採りの態様リスクなどが話され、まとめとして①登山目的に限ると道迷いの率は約35%②発生数が多いのは男女とも60歳代③道迷いは若年層でも多い④男性60歳代に多い病気は高リスク⑤転倒も意外に高リスク

⑥低山、高山では遭難状況は異なる。

また、提言として、地図とコンパスを持つ、体力をつける、カロリーと水分の摂取、などがあげられた。

次に「遭難防止の取り組みと連携」と題してパネルディスカッションがあり、各機関の取り組みについて、どのような問題を持ち、どのように連携を取る必要があるのか。について非常に熱心な討議がされた。

最後に「山岳遭難事故防止のために」の取り組みについて宣言文を採択し、午後3時30分閉会した。

テーピング講習会

山でのトラブルに対処

G S A 石川まゆみ

7月10日(日)10時から15時まで、愛知県スポーツ会館に於て、テーピング講習会を開催しました。講師に名古屋リゾート&スポーツ専門学校講師の田上昌伸先生をお招きして、登山の事故・怪我の場面を想定したテーピング技術が

習得出来るよう進めていただきました。参加者は33名の熱心な愛知岳連会員の方々でした。講習中いたるところから質問が飛び交いましたが、田上先生は現役のスポーツトレーナーとして活躍中で、どんな質問にも瞬時に答えてくださり、中身の濃い講習となりました。

午後中は、テーピングの考え方として定義・目的・効果・注意点等講義後、RICE処置(応急処置)の実際についても説明いただきました。テーピングの種類や切り方・剥がし方・巻き方等、講義の間に実習を挟み、理解しやすい内容でした。さらに足関節捻挫のメカニズム・評価、足の構造等医学的な説明により、特徴を捉えたテーピングの必要性を理解しました。

午後は、実習を多く体験して、より体得出来るよう二人一組となって奮闘しました。まず足首の捻挫受傷時を想定してテーピングデモを確認後、思い出しながら次の順でやってみました。①皮膚保護の為にアンダーラップ②アンカー③スターアップ④ホリスシュー⑤オーブンバスケット(腫れを予想して) 次に、足首内反捻挫予防として、基本編・応用編・簡単編に挑戦しました。最後に膝を曲げると痛む時のテーピングを学習しました。

一日を通して印象に残ったのは、講師いわく「受傷者に安心して任せてもらえるような、カッコいいテーピング技術を身につけてほしい!!」とのことでした。

今日の講習を切っ掛けにして、山でのトラブルに落ち着いて対応できるように、テーピング練習を繰り返し役立てて行きたいと思いました。田上先生ありがとうございました。

第32回東海ブロック大会

愛知成年女子が本大会出場権

国民体育大会第32回東海ブロック大会(山岳競技)兼第66回国民体育大会東海地区予選会が、7月16日(土)17日(日)三重県営「鈴鹿スポーツガーデン・クライミングジム遊」に於て行われました。

一日目は室内でボルダー競技が行われました。二日目は屋外で朝に二雨ありましたが、その後は好天となり、リード競技には支障なく熱戦が繰り広げられました。二つの競技の性格の違いと選手の実力とをバランス良く戦略するのも、ギリギリの勝負では大切であると感じました。

本大会出場権を得た、愛知成年女子チームおめでとう！昨年の怪我にもめげないリーダーのがんばり、補い合つての素晴らしいパフォーマンスでした。

少年女子は惜しかった。本大会にあつた一歩だったけど、持ち味を一杯活かしたとても良いチームでした。少年男子もご苦労様、実力も順調に上がつていて、リードの腕を更に磨こうね。来年は愛知県が東海ブロック担当で、本大会は岐阜です。東海ブロックから岐阜は別枠で出ますので、3県での選手権となります。

チャンスです。今から、来年の夏を狙え、ルートセッターはじめ裏方さんもお苦労様でした。嬉しい暑い夏の日でした。(北村憲彦)

成績は次のとおりです。

- ▼成年女子
 - ①愛知
 - ②岐阜
 - ③静岡
 - ④三重
- ▼少年男子
 - ①岐阜
 - ②静岡
 - ③愛知
 - ④三重
- ▼少年女子
 - ①愛知
 - ②静岡
 - ③愛知
 - ④静岡



気象講習会を受講して

MMC岡崎山岳部

山本 浩美

山行の前には、必ず天気予

報は見えていましたが、前線の動きや降水確率を見る程度のレベルでした。一人で山に登るようになり、安全な登山をするには、少しでも知識を高めなければと参加させて頂きました。

天気図の書き方で、ラジオを聞きながら天気図用紙に情報を記入し、その後前線や等圧線の引き方を教えて頂き、天気図はこうして書くものと

解り良い勉強になりました。その他天気図の見方も教わり、今後天気予報の見方が変わってきました。その後、自宅にて毎日ラジオを聞きながら天気図を書いていきますが、等圧線を引くのは難しく翌日の新聞を見て確認するのが日課となりました。毎日続けると気圧の動きや等圧線の引き方が、少しづつ解り楽しんで出来る様になりました。

今後この知識を山行で活かして安全な登山を続けて行きたいと思えます。

向陽高校ワンダーフォーゲル部

林 佑樹

僕は部活での宿泊山行の時にラジオを聞いて基本的な天気予報ができるようになるために、この気象講習会に参加しました。

中学校で天気については簡単には習いましたが、講習会ではさらに詳しく説明されていて、とても参考になりました。また、新しく知った天気図記号もあり、ラジオ放送のメモの仕方や、等圧線の書き方など、天気図についても詳しく教えていただいたので、実際に天気図も上手く書くことができました。

今回の気象講習会で大切な知識をしっかりと蓄えることができました。これからも気象についてしっかりと学んでいこうと思います。今回は本当にありがとうございました。

中小企業・個人事業の経営者の悩み
市民生活の困りごとの相談までをサポート

最初の1時間は無料。1時間5250円。
電話で予約を。出張も可能。

会計業務、契約書の作成代理とチェック、建設業認可、風俗営業許可など役所への許認可の申請代行、入管手続き、公正証書、遺言書、遺産相続関連の書類作成と相談など。

〒460-0002

名古屋市中区丸の内3丁目1523番地
大栄ビル 204号室

行政書士 西山秀夫

TEL: 052-961-6506

FAX: 052-961-6507

メール: daisy@aiichi.email.ne.jp

URL: http://www.nygs-office.com/

営業時間: 平日 11:00~19:00

土曜 11:00~17:00

休日: 日曜、休日、臨時休業



観光庁長官登録旅行業第490号(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツア-サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社

まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい

個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6 第2千禧ビル8階

FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com

ホームページ http://www.alpine-tour.com